

## 第3回茨城県総合計画審議会等における委員からの主な意見と対応状況

### 1. 第3回茨城県総合計画審議会における委員意見

意見の概要	担当部局	対応状況
<p>■仁衡委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間累計、経年累計の数値の考え方を明確にし、現状値と目標値が比較しやすいよう工夫すると良い。</li> </ul>	政策企画部（計画推進課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見を踏まえ、目標値の名称から「経年累計」あるいは「期間累計」の表記を削除するとともに、数値に累計期間を記載するなど、現状値との比較が可能なよう修正を行いました。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・（第4部に）プライマリーバランスという言葉が出てくるが、県民にとって一般的な言葉ではないため、解説が必要ではないか。</li> </ul>	総務部（行政経営課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見を踏まえ、注釈により用語の解説を追記いたしました。</li> </ul>
<p>■ベントン委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナウイルスがきっかけでリモートワークが増えており、茨城への移住を促進するために、リモートワークの環境整備をするような政策の部分があるのと良いのではないか。</li> </ul>	政策企画部（計画推進課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見につきまして、令和3年度から移住支援金の対象に「テレワークによる移住」を追加するなど、本県への転入を後押ししているところです。</li> <li>・また、テレワークやリモートワーク以外での移住者への支援も同様に行っているため、幅広く対応できるよう政策17施策（2）①移住者の受け入れ環境の整備等に取り組む、のもと引き続き、本県への転入を希望する方へのニーズに合った施策を進めてまいります。</li> </ul>
<p>■清山委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画系では、女性活躍や正規雇用などの指標が見当たらないように思った。LGBTの方々に優しい職場の情報提供などがあると良い。</li> </ul>	政策企画部（計画推進課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見をいただきました項目につきまして、正規雇用率、女性の管理職登用率、パートナーシップ制度人口カバー率を、それぞれ「いばらき幸福度指標」に位置付けることといたしました。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヤングケアラーや経済的に厳しい世帯の子ども支援として、スクールカウンセラーなどによる情報提供・相談対応体制があると良いと思う。</li> <li>・学校の先生は多忙であるうえ専門家ではないため、福祉の専門家が対応するべきものとする。</li> </ul>	<p>政策企画部（計画推進課） 保健福祉部 教育庁</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見につきまして、教職員だけでは対応が困難なケースについては、県の教育委員会が、学校からの要請に応じ、福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを派遣するなど、課題の解決に向けた助言などを行っているところです。</li> <li>・一方、ヤングケアラーについては、家族がケアを担うことが当然とする風潮や、幼い頃から介護が日常にあり、本人や家族もその現状に気づくことなく問題が深刻化しているケースも多いなど、表面化しにくいといった課題があるため、今後は、実態調査を行い、その上で、具体的な支援を検討してまいりたいと考えております。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して暮らせる社会の箇所、(1)はとくに後期高齢者対応だと思えますが、地域の日常のゴミ出し、買い物支援などの体制整備があっても良いかと思いました。</li> </ul>	<p>全部局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見につきまして、政策9施策（1）④に持続可能な地域コミュニティの形成促進を位置付け、市町村など関係機関の連携・協働のもと、地域課題の解決に取り組んでまいります。</li> </ul>

## 新しい県総合計画の策定スケジュール

開催時期	総合計画審議会	変革期をリードする新時代の茨城づくり 調査特別委員会
令和3年 5月		【第1回】(5月24日) ○調査方針・活動計画の決定 ○財政基盤と行政組織の強化
令和3年 6月		【第2回】(6月16日) ○DX(デジタル・トランスフォーメーション)等によるスマート自治体の推進
令和3年 7月		【第3回】(7月21日) ○出資団体改革等の推進 【第4回】(7月30日) ○県総合計画の政策・施策の進捗状況、 数値目標の達成状況 ○産業の振興・創出等
令和3年 8月		【第5回】(8月31日) ○安心安全快適な生活環境
令和3年 9月		【第6回】(9月21日) ○人材(財)育成 ○中間提言案の検討
令和3年 10月	【第1回】(10月28日) ○諮問 ○計画全体の構成(案) ○時代の潮流等(素案) ○計画推進の基本方針(素案) ○基本計画骨子(素案) ○数値目標の考え方(素案) ○「挑戦する県庁」への変革骨子(素案)等	【第7回】(10月21日) ○中間提言案の決定 【本会議】(10月25日) ○中間提言
11月		【第8回】(11月11日) ○新たな県総合計画の検討状況について ○最終提言案の検討
12月	【第2回】(12月17日) ○将来構想(案) ○計画推進の基本方針(案) ○基本計画、数値目標(案) ○「挑戦する県庁」への変革(案)等	【第9回】(12月7日) ○最終提言案の決定 【本会議】 ○最終提言
令和4年 1月	【第3回】(1月26日) ○答申(原案)等	
2月	(パブリックコメント)	
3月	【第4回】(3月10日) ○答申(案)等 【第5回】(3月23日) ○答申	【第10回】(3月22日) ○県総合計画案の対応状況 【本会議】 ○調査結果報告